



会員の皆さんの声をお聞かせください

本紙「ふれあい」では、会員の皆さんのサークル、同好会活動のほか、日帰り旅行やグラウンドゴルフ大会など、各種レクリエーション活動に関してのご案内や様子をお伝えしてきましたが、コロナウイルスの感染予防対策と共に、そのような機会が減少してしまい、紙面作りにも苦労しているところです。

サークル等の活動は、ようやくコロナ禍前の様子に戻ってきていますが、日帰り旅行等の開催に関しては、前に「シルバー・エコー」でもお知らせしましたとおり、以前のような実施とはなっていません。

カニ食べに
行きたいなあ



疎遠になっている
会員の顔が見たい



コロナに関係ない
新たなイベントないの？

楽しい企画を
考えて欲しい

提案したい
アイデアがある



最近では感染者数も徐々に減少し、飲食や旅行など移動に関する制限も緩和されてきていることから、従来のような活動を、期待する声も漏れ聞こえているため、福利厚生部会では、会員の皆さんの声をお伺いし、今後の事業運営の参考にしたいと考えていますので、日帰り旅行やグラウンドゴルフをはじめとするレクリエーション活動に関するご意見、ご要望などありましたら、事務局までお寄せください。

お伺いは、メール、ファックス、郵便など文章による受付で、匿名でも構いません。

ハイキングのご案内

第135回 「さんぽ」会月例ハイキング

ハイキング同好会「さんぽ」会



六甲高山植物園

月日 8月20日(土)
集合時間 AM 9時00分
9時8分の新開地行きに乗車
集合場所 神戸電鉄三田駅改札口前
必携品 雨具・弁当・飲料水・帽子・マスク等
行程 有馬温泉駅 ⇒ ロープウェイ前 ⇒
山上ガーデンテラス ⇒ 高山植物園又は
オルゴール館 ⇒ ロープウェイ山上駅 ⇒
神鉄有馬温泉駅
歩行時間 約4時間 累計標高差 約150m
交通費 三田起算 1000円
他にロープウェイ料金1850円往復
(70歳以上 片道820円)
参加費 300円(保険料などに充当)

その他

雨天・コロナ感染拡大時・その他不測の事態により中止する事があります。行程は、その日の状況により変更することもあります。参加は、三田市シルバー人材センターの会員であること。当日時間までに集合場所に時間が来れば出発します。

有馬ロープウェイ 往復1850円 高山植物園入園料700円
森の音ミュージアム入館料1300円
高齢者割引(要年齢確認ができるもの) ロープウェイ
(70歳以上)片道820円 高山植物園(要年齢確認ができるもの) 65歳以上 100円引き 森の音ミュージアム・高山植物園共通入園割引 1600円などが受けられますので年齢が確認できるもの【マイナンバーカード・運転免許証・パスポート等】持参ください

お問合せは、土屋まで

サークル・同好会 例会開催予定表

7月15日～8月20日

(サ)サークル室 (多)多目的室 (作)軽作業室 (外)外部

日	月	火	水	木	金	土	時間帯	
					15日	16日		
	※都合により変更される場合があります。							午前 午後
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日		
			コーラス(多) つくし(作)	オカリナ(多)～PM 尺八(作)	ひばり会(作)～PM 大正琴(多)		午前 午後	
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
			フォトさんだ(多)～PM 書道(多)				午前 午後	
31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日		
		大正琴(サ)	コーラス(多) つくし(作)	オカリナ(多)～PM 尺八(サ)	ひばり会(作)～PM		午前 午後	
7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日		
							午前 午後	
14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日		
		ひばり会(作)～PM	つくし(作)	オカリナ(多)～PM 尺八(サ)	大正琴(作)		午前 午後	



サークル・同好会代表 連絡先 (活動の詳細は下記代表までご連絡下さい)



ひばり会	岩本	「さんぽ」会	土屋	ゴルフ	羽尻
書道	西本	大正琴	桑室	コーラス	平野
尺八	倉鋪	フォトさんだ	清水	オカリナ	武川
つくし(詩吟)	中島				

会員の慶弔給付について・・・

シルバー人材センターでは、会員の福利厚生の一環として、慶弔給付金の給付を行っています。
基本的に、米寿祝金以外は、本人または、家族からの申請によって給付されることとなっていますので、ご家族にもご周知いただければと思います。
給付金の申請、詳細に関するお問合せは事務局までお願いします。

【給付金の種類】

- ・ 米寿祝金 ・ 結婚祝金
- ・ 弔慰金 (本人、配偶者)
- ・ 見舞金 (入院、災害)

シルバーいこいの広場

「大誘拐RAINBOW KIDS」(1991年)

刑務所から出所した若者ら3人組が、和歌山の富豪宅からおばあちゃんを誘拐した。
地元の名士の一大事とあって、県警をはじめ周囲は犯人逮捕に大騒ぎ。
しかし、誘拐されたおばあちゃんが一枚も二枚も上手で、誘拐犯を逆に手玉にとって、更なる大芝居を打ち立てる。
おばあちゃんの言いなりになる誘拐犯も愉快ですが、結末が全く読めないストーリー展開です。

